

平成 28 年「鎌足桜の魅力」写真と短歌・俳句コンテスト表彰作品

短歌の部

鎌足桜保存会会長賞

公園の鎌足さくら伸びやかに伸びゆく先につぼみ揺れる

堀谷 澄子

鎌足地区区長会会長賞

花終えし鎌足さくらはみどり葉を揺らし五月の風と遊べり

境 克己

入選

静かなる小雨にぬるる八重桜花房重くしづくは落つる

地曳 容子

入選

鎌足に今年も咲きし八重の花この平安をしみじみと受く

本多 二三代

入選

満ち咲ける鎌足桜の花群に朝の茜のやさしく照れり

日下部扶美子

入選

いくばくか空気の冷ゆる夕つかまたり桜白く明るし

尾崎 玲子

入選

子供らの学びの庭を淡き染め伝説背負う鎌足桜

石井 清次

入選

鎌足の歴史刻める山さくら里人の手に守られて来し

鈴木 紫乃

入選

祖株ある緑に沈む高蔵寺淡き桜は幾年見しか

椎津 由子

入選

千年のロマンを今に語り継ぐ里に香れる鎌足桜

鈴木 まさ子

佳作

うす紅のやわき花びら幾重にも鎌のかたちを奥に潜めて

根本 千恵子

佳作

ゆくりなく雉鳴く村の公民館夕べさくらの庭にあはしも

久富 とし

佳作

訪う人の少なき今は冬なれど春まつさくらは花芽はぐくむ

石川 昇

俳句の部

鎌足桜保存会会長賞

鎌足桜ひとひら地蔵の耳飾る

広上 あい

新千葉新聞社社長賞

今生の今が一番櫻満つ

坂本千恵子

入選

郷人の想い未来へ継ぐさくら

山田 隆士

入選

青空の丘に由来記八重桜

貝原 靖子

入選

さくらの中でさくらになっている少女

石井紀美子

入選

観音の鐘の余韻に桜散る

森 孝子

入選

観音様は慈母のまなざし桜満つ

斉藤すず子

入選

守護神となり校庭の観音桜

原 悦子

入選

声あげて見ら花の下抜けて行く

木下 貞子

入選

ふるさとや友に見せたし鎌足桜

飛田 信子

佳作

重たげに鎌足桜雨を抱く

泉 志真子

佳作

桜満ち鎌足おとめ紅化粧

森 トモ子